

## 安房地区地域協議会

## 【基礎資料】

1 安房地区の県立高校 4 校の現状.....	2
(1) 地区における学校所在地.....	2
(2) 県立高校 4 校について .....	3
ア 概要（全日制） .....	3
イ 概要（定時制） .....	5
ウ 概要（通信制協力校及び専攻科） .....	6
エ 沿革.....	7
オ 募集学級数の推移.....	9
(3) 入試の状況.....	9
(4) 進路の状況.....	10
2 安房地区の現状と今後の見通し.....	10
(1) 地区の中学校卒業生の進路状況等 .....	10
ア 地区の公立中学校卒業生と、第 8 学区の県立高校全日制への進学者数の推移 ..	10
イ 地区内の公立中学校別卒業生（令和 4 年 3 月） .....	11
ウ 自治体別 公立中学校卒業生の進路先 .....	11
①館山市.....	11
②鴨川市.....	12
③南房総市 .....	12
④鋸南町.....	13
⑤地区全体 .....	13
エ 生徒の流出入状況（令和 4 年 3 月 国公立中学校卒業生） .....	14
(2) 地区の国公立中学校卒業生数の推移と見通し .....	15

※掲載しているデータは、特別な記載がない限り令和 4 年度のデータである。

また、確定値ではない場合がある。

# 1 安房地区の県立高校4校の現状

## (1) 地区における学校所在地

---

● 県立高校 長狭[全定併設]、安房拓心、安房、館山総合[全定併設]

---

▲ 私立高校 千葉県安房西、鴨川令徳[全通併設]

---



(2) 県立高校4校について

ア 概要 (全日制)

学校名	長狭	安房拓心	
所在地	鴨川市横渚 100	南房総市和田町海登 1604	
交通手段	J R外房線安房鴨川駅 徒歩 15 分	JR 内房線南三原駅 徒歩 10 分	
設置年度	大正 11 年	大正 11 年	
学年別 学科・学級数	普通 4,4,4	総合 4,4,4	
R4全校生徒数	383 ( 178 . 205 )	401 ( 249 . 152 )	
1 学年(男.女)	108 ( 50 . 58 )	129 ( 78 . 51 )	
2 学年(男.女)	149 ( 70 . 79 )	153 ( 87 . 66 )	
3 学年(男.女)	126 ( 58 . 68 )	119 ( 84 . 35 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	鴨川市 205 ( 53.5% ) 南房総市 83 ( 21.7% ) 館山市 70 ( 18.3% ) 勝浦市 16 ( 4.2% ) 鋸南町 5 ( 1.3% )	南房総市 144 ( 35.9% ) 館山市 133 ( 33.2% ) 鴨川市 103 ( 25.7% ) 鋸南町 14 ( 3.5% ) 君津市 4 ( 1.0% )	
第 8 学区 生徒数(割合)	363 (94.8%)	394 (98.3%)	
部活動数 加入率	運動部 176 文化部 126 加入率78.9%	運動部 241 文化部 56 加入率 74.1%	
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大)	63 ( 45.3% )	9 ( 6.3% )
	専修学校	53 ( 38.1% )	8 ( 5.6% )
	職業能力校	42 ( 30.2% )	39 ( 27.3% )
	就職	0 ( 0.0% )	0 ( 0.0% )
	その他	29 ( 20.9% )	93 ( 65.0% )
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 31 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 3 名 技能員等 1 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 36 名 養護教諭 1 名 実習助手 7 名 事務職員 4 名 技能員等 1 名	
	合計 39 名	合計 51 名	
校地面積	敷地全体 52,730	敷地全体 141,489	
	保有建物 20,929	保有建物 58,492	
	保有運動場 31,801	保有運動場 22,086	
	実習地他 0	実習地他 60,911	
	借用地 0	借用地 0	
再編歴	H24-コミュニティ・スクールに指定 H26-医療・福祉コース設置	H17-総合学科を設置	

学校名	安房	館山総合	
所在地	館山市八幡 385	館山市北条 106	
交通手段	JR 内房線館山駅 徒歩 10 分	JR 内房線館山駅 徒歩 20 分	
設置年度	平成 20 年統合	平成 20 年統合	
学年別 学科・学級数	普通 6,6,6	工業 1,1,1 商業 1,1,1 海洋 1,1,2 家政 1,1,1	
R4全校生徒数	707 ( 358 . 349 )	267 ( 145 . 122 )	
1 学年(男.女)	240 ( 121 . 119 )	83 ( 44 . 39 )	
2 学年(男.女)	240 ( 110 . 130 )	95 ( 58 . 37 )	
3 学年(男.女)	227 ( 127 . 100 )	89 ( 43 . 46 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	館山市 358 ( 50.6% ) 南房総市 208 ( 29.4% ) 鴨川市 90 ( 12.7% ) 鋸南町 26 ( 3.7% ) 富津市 10 ( 1.4% )	館山市 170 ( 63.7% ) 南房総市 62 ( 23.2% ) 鴨川市 13 ( 4.9% ) 鋸南町 9 ( 3.4% ) 富津市 5 ( 1.9% )	
第 8 学区 生徒数(割合)	682 (96.5%)	254 (95.1%)	
部活動数 加入率	運動部 426 文化部 202 加入率88.8%	運動部 108 文化部 96 加入率 76.4%	
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大)	161 ( 71.9% ) 153 ( 68.3% )	16 ( 15.2% ) 10 ( 9.5% )
	専修学校	32 ( 14.3% )	25 ( 23.8% )
	職業能力校	0 ( 0.0% )	0 ( 0.0% )
	就職	19 ( 8.5% )	60 ( 57.1% )
	その他	12 ( 5.4% )	4 ( 3.8% )
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 50 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名 技能員等 1 名	校長 1 名 教頭 2 名 教諭等 49 名 養護教諭 2 名 実習助手 9 名 事務職員 6 名 技能員等 21 名	
	合計 59 名	合計 90 名	
校地面積	敷地全体 141,006	敷地全体 90,491	
	保有建物 62,905	保有建物 43,008	
	保有運動場 38,201	保有運動場 40,993	
	実習地他 39,900	実習地他 0	
	借用地 0	借用地 6,490	
再編歴	H20-安房と安房南統合、共学化 H26-教員基礎コース設置 H30-単位制導入	H20-館山と安房水産統合 H20-総合技術高校へ H27-観光の学び導入 H27-海洋科栽培コースを栽培環境コースへ H29-通信制協力校に指定	

イ 概要（定時制）

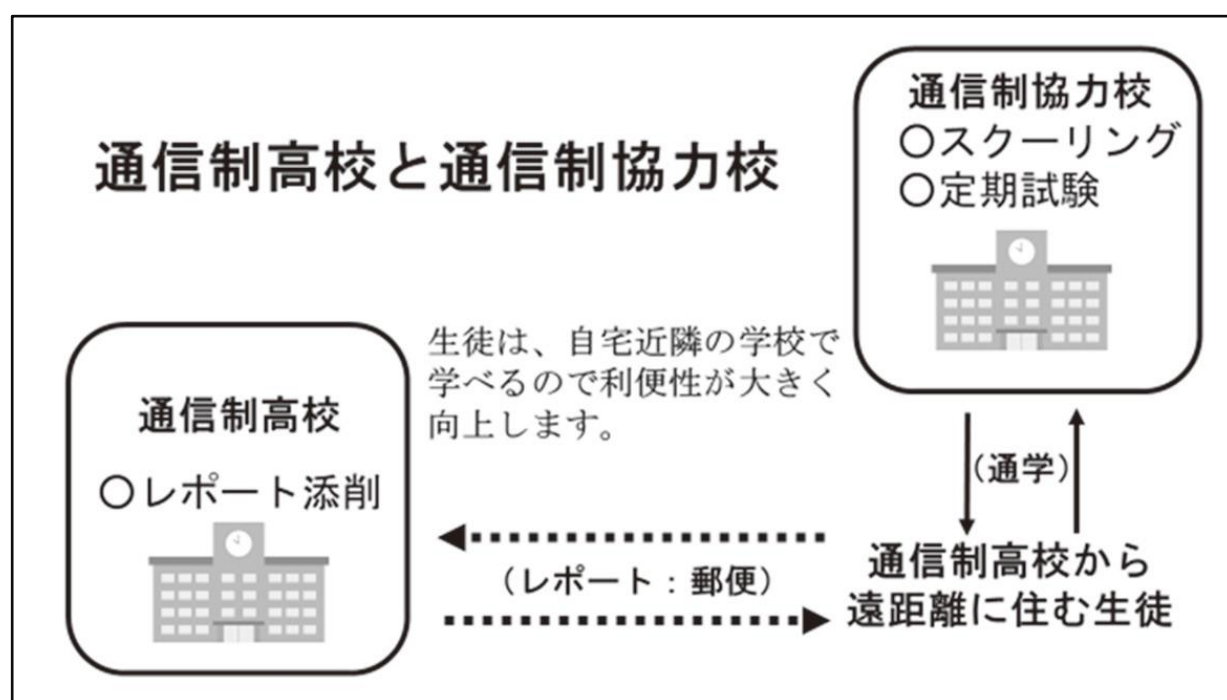
学校名	長狭	館山総合	
所在地	鴨川市横渚 100	館山市北条 106	
交通手段	JR 外房線安房鴨川駅 徒歩 15 分	JR 内房線館山駅 徒歩 20 分	
設置年度	昭和 23 年	昭和 23 年	
学年別 学科・学級数	普通 1,1,1,1	普通 1,1,1,1	
R4全校生徒数	11 ( 6 . 5 )	16 ( 8 . 8 )	
1 年次(男.女)	2 ( 2 . 0 )	4 ( 3 . 1 )	
2 年次(男.女)	3 ( 1 . 2 )	2 ( 0 . 2 )	
3 年次(男.女)	2 ( 2 . 0 )	7 ( 2 . 5 )	
4 年次(男.女)	4 ( 1 . 3 )	3 ( 3 . 0 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	鴨川市 11 ( 100% )	南房総市 11 ( 68.8% ) 館山市 3 ( 18.8% ) 鋸南・鴨川 各 1 ( 各 6.3% )	
第 8 学区 生徒数(割合)	11 (100.0%)	16 (100.0%)	
部活動数 加入率	運動部 9 文化部 0 加入率 81.8%	運動部 0 文化部 0 加入率 0%	
進路状況 (R4.3)	大学進学	1 ( 12.5% )	0 ( 0.0% )
	(うち 4 年大)	1 ( 12.5% )	0 ( 0.0% )
	専修学校	2 ( 25.0% )	0 ( 0.0% )
	職業能力校	0 ( 0.0% )	0 ( 0.0% )
	就職	2 ( 25.0% )	7 ( 87.5% )
その他	3 ( 37.5% )	1 ( 12.5% )	
教職員数 (本務者)	教頭 1 名 教諭等 7 名 養護教諭 1 名 事務職員 1 名	教頭 1 名 教諭等 10 名 養護教諭 1 名 事務職員 1 名	
	合計 10 名	合計 13 名	
校地面積	敷地全体 52,730	敷地全体 90,491	
	保有建物 20,929	保有建物 43,008	
	保有運動場 31,801	保有運動場 40,993	
	実習地他 0	実習地他 0	
	借用地 0	借用地 6,490	
再編歴		H29-通信制協力校に指定	

### ウ 概要（通信制協力校及び専攻科）

学校名	館山総合(通信制協力校)	館山総合(専攻科)
所在地	館山市北条 106	
交通手段	JR 内房線館山駅 徒歩 20 分	
指定・設置年度	平成 29 年度指定	昭和 27 年度(旧県立安房水産)
学年別 学科・学級数		
R4全校生徒数	13 ( 5 . 8 )	合計 8 ( 6 . 2 )
1 年次(男.女)	8 ( 3 . 5 )	1 年次 4 ( 2 . 2 )
2 年次(男.女)	4 ( 2 . 2 )	2 年次 4 ( 4 . 0 )
3 年次(男.女)	1 ( 0 . 1 )	コース 漁業 機関
居住市町村別 生徒数(割合)	南房総市 6 ( 46.2% )	館山市 2 ( 25.0% )
	館山市 3 ( 23.1% )	船橋、成田
	鴨川 2 ( 15.4% )	白井、鴨川 各 1 ( 各 12.5% )
	鋸南 2 ( 15.4% )	君津
		埼玉 1 ( 12.5% )
第 8 学区 生徒数(割合)	13 (100.0%)	3 (37.5%)

#### ※ 通信制協力校

通信制高校で学ぶ生徒の学習の利便性を図るための制度です。通信制高校から遠距離にある高校を通信制協力校に指定し、生徒がそこで面接指導（スクーリング）や定期試験を受けることができます。



出典：「県立高校改革推進プラン」より

## エ 沿革

長狭		安房拓心	
大 11	3. 31	鴨川町他長狭地方 10 か町村の組合立として長狭中学校設立認可	大 11 2. 15 安房郡立千葉県安房農業水産学校として創立が許可される
昭 3	4. 1	県に移管、県立長狭中学校と改称	大 12 4. 27 千葉県立安房農学校と改称
昭 4	2. 4	校歌制定	昭 23 4. 1 学制改革により千葉県立安房農業高等学校と改称。農業科、畜産科、および女子農業科を設置
昭 23	4. 1	学制改革により県立長狭高等学校と改称。定時制の課程(昼間)設置認可	昭 24 4. 1 制度改正により、農業科、畜産科および女子農業科をそれぞれ農業課程、畜産課程、農村家庭課程と変更
昭 24	2. 25	吉尾分校定時制の課程普通科(昼間)の設置認可	昭 26 4. 1 園芸課程の新設、4 課程となる。
	4. 18	吉尾分校開校式及び入学式举行	昭 31 3 農業課程・畜産課程・園芸課程・農村家庭課程を農業科・畜産科・園芸科・農村家庭科へ
昭 25	4. 1	本校定時制の課程を夜間とする	昭 37 4. 1 千葉県立安房高等学校平群分校(定時制課程)本校に所属変更
昭 38	4. 1	吉尾分校を本校に統合	昭 38 4 農村家庭科を生活科と改正
昭 47	11. 16	創立 50 周年記念式典	千葉県立安房高等学校鋸南校舎(全日制農業科)の閉鎖にともない在籍生徒は本校に編入
昭 62	8. 25	PTA 活動文部大臣表彰	昭 43 3. 31 千葉県立安房農業高等学校平群分校の閉鎖にともない在籍生徒は本校に編入
平 5	6. 2	創立 70 周年記念式典	昭 48 4. 1 農業工学科新設
平 9	11. 4	千葉県学校教育功労者(団体の部)表彰	昭 50 2. 5 創立 50 周年記念式典举行
平 10	8. 28	第 48 回全国高等学校 PTA 連合大会群馬大会表彰	昭 58 11. 24 創立 60 周年記念式典举行
平 11	2	千葉県学校教育功労者(団体の部)表彰	平 2 4. 1 農業経済科新設
平 14	4. 30	創立 80 周年記念講演「伝統と躰〜良い国際人となるために〜」林 進氏(高校 2 回卒)	平 4 8. 1 創立 70 周年記念式典举行
平 24	4. 1	学校運営協議会の設置校(コミュニティ・スクール)として指定をうける	平 5 4. 1 食品調理科新設
平 26	4. 1	医療・福祉コース設置	平 9 4. 1 生産技術科新設
平 27	4. 1	介護職員初任者研修実施	平 14 11. 8 創立 80 周年記念式典举行
	9. 1	医療・福祉コース支援のための連携協定を亀田総合病院、亀田医療大学及び社会福祉法人太陽会と結ぶ	平 16 4. 1 千葉県立安房拓心高等学校と校名変更
			平 17 4. 1 生産技術科、農業工学科、農業経済科、食品調理科を廃し、総合学科新設
			平 23 11. 10 千葉県教育委員会平成 23 年度教育功労者(学校教育の部)受賞
			平 24 2. 6 千葉県教育委員会平成 23 年度魅力ある学校づくり大正教育長賞受賞

安房			館山総合		
明 33	5	千葉県、安房中学校設置の旨告示	大 11	2. 15	安房郡立農業水産学校創立許可
明 34	4. 8	安房郡議事堂を仮校舎にあて授業開始	大 12	4. 27	千葉県立安房水産学校設立 ※後の県立安房水産高等学校
明 35	5. 25	校舎落成式を挙げる。 この日を創立記念日と定める。	大 15	3. 22	千葉県北条町立実科女学校設置認可
昭 6	5. 31	校舎新築落成、30周年記念式典		4. 25	開校式 ※後の県立館山高等学校
昭 23	4. 1	学制改革により高等学校に改編 千葉県立安房高等学校と改称	平 19	10. 19	県立館山高等学校と県立安房水産高等学校の統合が決定
昭 25	4. 1	県立鋸南農業高等学校を統合し、 千葉県立安房第一高等学校と改称	平 20	4. 1	統合により千葉県立館山総合高等学校を開校 旧館山高等学校の校舎を本校舎 旧安房水産高等学校の校舎を水産校舎として併用
昭 26	4. 1	平群分校(定時制農業科)創設 ※昭 38.4 県立安房農業高等学校に移管			
昭 27	10. 13	女子制服決定			
昭 28	1. 31	新校歌発表、新校旗入魂式	平 22	10. 30	新校歌披露式
昭 36	4. 1	千葉県立安房高等学校と改称	平 24	10. 2	スクールカラー「青」に決定
昭 39	4. 1	頭髮の自由化(男子長髪の許可)	平 29	4. 1	面接指導等に係る通信制協力校の指定 水産校舎を使用
昭 45	4	制帽の着用自由に		7. 10	東京海洋大学海洋生命科学部・海洋資源環境学部との高大連携協定を締結
昭 56	4. 1	新校舎落成式典挙る			
昭 57	10. 25	創立 80 周年記念市木点挙る			
平 3	11. 22	創立 90 周年記念式典挙る			
平 6	4. 1	英語科新設	平 30	5. 25	文部科学省より平成 30 年度から令和 2 年度まで「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」に指定
平 11	4	2 学期制が始まる		6. 28	平成 30 年度から令和 3 年度まで敬愛大学 千葉敬愛短期大学 館山市との連携教育に関する協定を締結
平 13	10. 27	創立 100 周年記念式典挙る		10. 3	創立 10 周年記念式典
平 18	4. 1	女子新制服決定			
平 20	4. 1	安房南高等学校と統合			
平 25	4. 1	英語科募集停止			
平 26	3. 27	高大連携(千葉大学)			
平 28	11. 1	高大連携(敬愛大学)			
平 30	1. 12	高大連携(聖徳大学)			
	4. 1	単位制導入			
令 3	6. 24	高大連携(台湾 5 大学)			
	10. 20	高大連携(沖縄大学)			

出典：各学校の令和 4 年度学校要覧より抜粋



## オ 募集学級数の推移

課程	学校名	学科名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
全日制	長 狭	普 通	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	安房拓心	総合学科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	安 房	普 通	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
	館山総合	工 業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		商 業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		海 洋	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1
		家 政	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計			20	19	19	19	19	19	19	18	18	18	
定時制	長 狭	普 通	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	館山総合	普 通	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	合 計			2	2	2	2	2	2	2	2	2	

※安房はH20年度に安房南と統合した。

※館山総合はH20年度に館山と安房水産を統合して設立した学校である。

### (3) 入試の状況

課程	学校	学科名	令和2年度入学者選抜						令和3年度入学者選抜						令和4年度入学者選抜					
			定員	予定 (募集 人員)	志願 者数	倍率	許可 候補 者数	充足率	定員	募集 人員	志願 者数	倍率	許可 候補 者数	充足率	定員	募集 人員	志願 者数	倍率	許可 候補 者数	充足率
全日制	長 狭	普 通	160	96 (64)	133 38	1.4 0.6	134	84%	160	160	146	0.9	151	94%	160	160	110	0.7	109	68%
	安房拓心	総合学科	160	160 (34)	127 1	0.8 0.0	127	79%	160	160	154	1.0	155	97%	160	160	128	0.8	129	81%
	安 房	普 通	240	144 (101)	229 89	1.6 0.9	229	95%	240	240	257	1.1	241	100%	240	240	243	1.0	240	100%
	館山総合	工 業	40	30 (24)	16 0	0.5 0.0	16	40%	40	40	27	0.7	27	68%	40	40	14	0.4	14	35%
		商 業	40	30 (10)	38 8	1.3 0.8	38	95%	40	40	33	0.8	33	83%	40	40	28	0.7	28	70%
		海 洋	80	40 (61)	19 0	0.5 0.0	19	24%	40	40	19	0.5	17	43%	40	40	17	0.4	18	45%
		家 政	40	30 (12)	28 1	0.9 0.1	29	73%	40	40	26	0.7	26	65%	40	40	23	0.6	23	58%
定時制	長 狭	普 通	40	24 (38)	2 0	0.1 0.0	2	5%	40	40	3	0.1	3	8%	40	40	2	0.1	2	5%
	館山総合	普 通	40	24 (33)	7 0	0.3 0.0	7	18%	40	40	1	0.0	1	3%	40	40	3	0.1	4	10%

1. 定員：第1学年募集定員(40名×募集学級数)
2. 各学科の上段：令和2年度以前は前期選抜、令和3年度以降は一般選抜
3. 各学科の下段：令和2年度以前は後期選抜、令和3年度以降は一般選抜に一本化したため、なし
4. 予定人員：令和2年度以前の前期選抜の枠であり、県が作成する入学者選抜実施要項で示された範囲内で、学校・学科ごとに定めるものである
5. 募集人員：令和2年度以前の後期選抜の枠であり、募集定員から前期選抜等により入学許可候補者に内定した者のうち、入学確約書を提出した者の数を減じた人数である
6. 許可候補者数：前期選抜、後期選抜、一般選抜、2次募集(定員を満たさなかった場合に行われる選抜)等で入学許可候補者となった者の数である
7. 充足率：定員に対する入学許可候補者数であり、 $\text{入学許可候補者数} \div \text{定員} \times 100$ で算出した

#### (4) 進路の状況

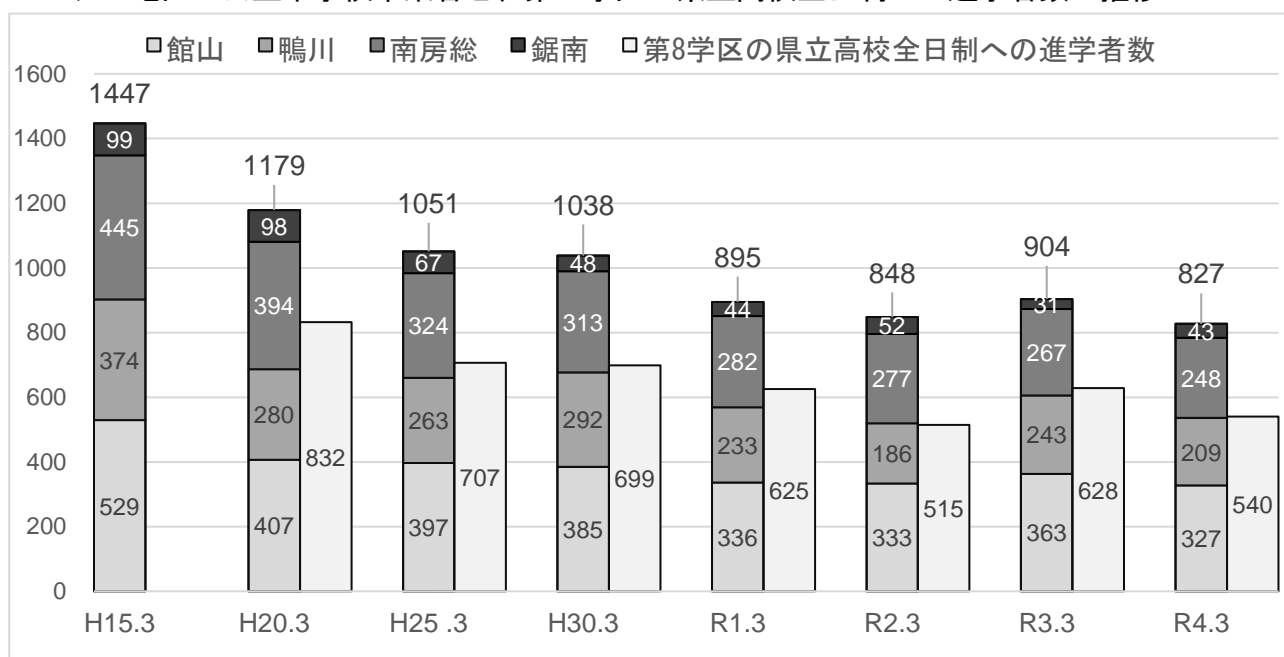
学 校 名	長 狭 【全 日 制】	安 房 拓 心	安 房	館 山 総 合 【全 日 制】	長 狭 【定 時 制】	館 山 総 合 【定 時 制】
大学進学	63	9	161	16	1	0
(うち4年大)	53	8	153	10	1	0
専修学校	42	39	32	25	2	0
職業能力校	0	0	0	0	0	0
就職	29	93	19	60	2	7
その他	5	2	12	4	3	1
卒業生計	139	143	224	105	8	8

出典：令和4年度進路状況調査を基に教育政策課にて算出

## 2 安房地区の現状と今後の見通し

### (1) 地区の中学校卒業生の進路状況等

#### ア 地区の公立中学校卒業生と、第8学区の県立高校全日制への進学者数の推移



	H15.3	H20.3	H25.3	H30.3	R1.3	R2.3	R3.3	R4.3
館山市	529	407	397	385	336	333	363	327
鴨川市	374	280	263	292	233	186	243	209
南房総市	445	394	324	313	282	277	267	248
鋸南町	99	98	67	48	44	52	31	43
合計	1,447	1,179	1,051	1,038	895	848	904	827
進学者		832	707	699	625	515	628	540

※H15.3の南房総市は富浦町、富山村、三芳村、白浜町、千倉町、丸山町、和田町の合計である。また、鴨川市には天津小湊町を含む。なお、進学者数はデータが存在しないため、掲載していない。

出典：中学校卒業生数は令和4年12月公表の学校基本調査（文部科学省）より、進学者数は、進路状況調査を基に教育政策課にて算出。ともに公立中学校からの卒業生、進学者の数である。

イ 地区内の公立中学校別卒業生（令和4年3月）

館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町
第一中 67	長狭中 24	富浦中 41	鋸南中 43
房南中 21	安房東中 24	富山中 42	
館山中 241	鴨川中 162	三芳中 28	
計 329	計 210	白浜中 16	
		千倉中 56	
		嶺南中 70	
		計 253	

出典:教育政策課調べ

令和4年6月時点の数値であるので、p.6における中学校卒業生数とは数が異なることがある。

ウ 自治体別 公立中学校卒業生の進路先

①館山市

中学校卒業生の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	304	92.4%
公立	236	71.7%
私立	68	20.7%
高校【定時制】	2	0.6%
高校【通信制】	11	3.3%
高等専門学校	3	0.9%
特別支援学校	2	0.6%
県外へ進学	5	1.5%
進学以外	2	0.6%
合計	329	100.0%

全日制公立高校進学者 236名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	0	0.0%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	0	0.0%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	0	0.0%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	0	0.0%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	231	97.9%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	5	2.1%
合計		236	100.0%

## ②鴨川市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	186	88.6%
公立	<b>138</b>	<b>65.7%</b>
私立	48	22.9%
高校【定時制】	3	1.4%
高校【通信制】	7	3.3%
高等専門学校	3	1.4%
特別支援学校	6	2.9%
県外へ進学	4	1.9%
進学以外	1	0.5%
合計	210	100.0%

全日制公立高校進学者 **138** 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	1	0.7%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	0	0.0%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	0	0.0%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	0	0.0%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	1	0.7%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	4	2.9%
第8学区	鴨川、南房総、館山	<b>130</b>	<b>94.2%</b>
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	2	1.4%
合計		<b>138</b>	<b>100.0%</b>

## ③南房総市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	233	92.1%
公立	<b>166</b>	<b>65.6%</b>
私立	67	26.5%
高校【定時制】	1	0.4%
高校【通信制】	1	0.4%
高等専門学校	4	1.6%
特別支援学校	3	1.2%
県外へ進学	6	2.4%
進学以外	5	2.0%
合計	253	100.0%

全日制公立高校進学者 **166** 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	1	0.6%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	1	0.6%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	0	0.0%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	0	0.0%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	<b>158</b>	<b>95.2%</b>
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	6	3.6%
合計		<b>166</b>	<b>100.0%</b>

#### ④鋸南町

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	40	93.0%
公立	32	74.4%
私立	8	18.6%
高校【定時制】	0	0.0%
高校【通信制】	2	4.7%
高等専門学校	0	0.0%
特別支援学校	0	0.0%
県外へ進学	1	2.3%
進学以外	0	0.0%
合計	43	100.0%

全日制公立高校進学者 32名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	0	0.0%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	0	0.0%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	0	0.0%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	0	0.0%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	20	62.5%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	12	37.5%
合計		32	100.0%

#### ⑤地区全体

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	763	91.4%
公立	572	68.5%
私立	191	22.9%
高校【定時制】	6	0.7%
高校【通信制】	21	2.5%
高等専門学校	10	1.2%
特別支援学校	11	1.3%
県外へ進学	16	1.9%
進学以外	8	1.0%
合計	835	100.0%

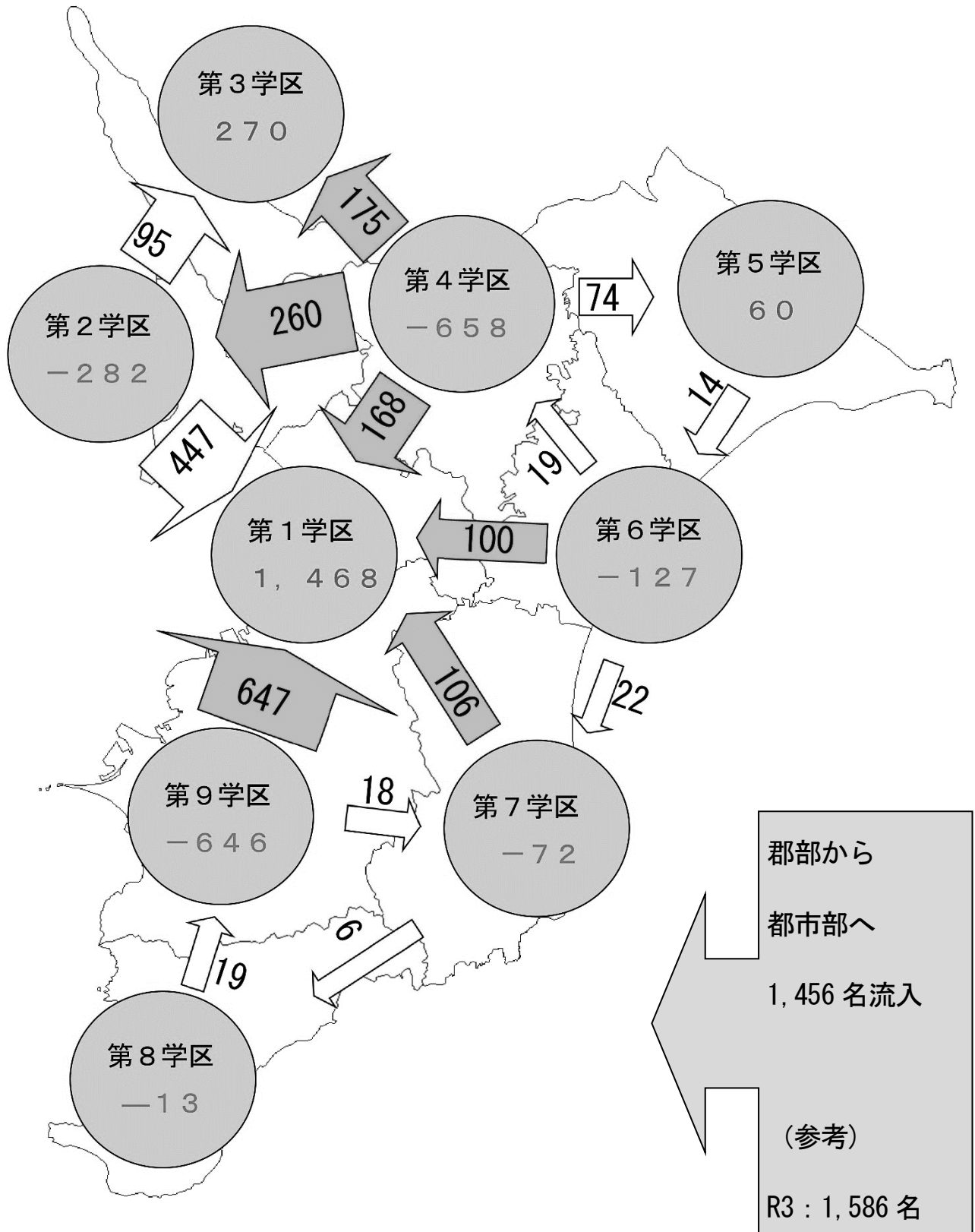
全日制公立高校進学者 572名の進学先地域の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	2	0.3%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	1	0.2%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	0	0.0%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	0	0.0%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	1	0.2%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	4	0.7%
第8学区	鴨川、南房総、館山	539	94.2%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	25	4.4%
合計		572	100.0%

出典:令和4年度進路状況調査を基に教育政策課にて作成

令和4年6月時点の数値であるので、p.10における中学校卒業生数とは数が異なることがある。

エ 生徒の流出入状況（令和4年3月 国公立中学校卒業生）



○県内全日制公立高校について、学区間の生徒の流れを流入と流出の差で示した。

○郡部から都市部への流入については灰色で示している。

出典：教育政策課調べ

(2) 地区の国公立中学校卒業生数の推移と見通し

現在の学年	中3	中2	中1	小6	小5	小4	小3	小2	小1	5歳
卒業年月	R5.3	R6.3	R7.3	R8.3	R9.3	R10.3	R11.3	R12.3	R13.3	R14.3
館山市	328	308	333	311	309	299	254	255	249	218
鴨川市	215	244	200	187	218	179	170	169	153	179
南房総市	262	235	228	233	203	234	216	207	195	185
鋸南町	41	39	37	31	33	35	24	20	23	26
合計	846	826	798	762	763	747	664	651	620	608

出典：学校基本調査（文部科学省）及び千葉県年齢別町丁字別人口調査（千葉県総合企画部統計課）を基に令和4年3月に教育政策課にて作成

